

淡路島 かよふ千鳥の 鳴く声に

幾夜寝覚めぬ 須磨の関守

秋風に たなびく雲の たえ間より  
もれいづる月の 影のさやけき

長からむ 心もしらず 黒髪の  
みだれてけさは 物を「」と思へ